

計画の名称

山梨県における住宅・建築物の安全性の向上（復興基本方針関連（全国防災））

計画の期間

平成 23 年度 ～ 平成 27 年度（5 年間）

計画の目標

甲府市中心市街地は、JR 甲府駅周辺、舞鶴城公園周辺、行政、金融機関、企業等が集積する業務区域、さらには、古くからの中央商店街などで構成され、まさに、山梨県の「県都の顔」である。

しかしながら、近年におけるモータリゼーションの進展や都市構造の変化、また、居住人口の拡散などにより、中心市街地の空洞化が顕著である。このような中、甲府市では平成 20 年 11 月に「甲府市中心市街地活性化基本計画」を策定し、近隣商業と都心型商業が共存する商店街の再生、拠点施設や歴史文化施設の整備によるにぎわいの創出、住環境整備や居住支援によるまちなか定住促進を、住民、事業者、行政等の連携のもと推進し、快適で魅力のある中心市街地の再生を目指すこととしている。

高齢者、障害者及び子育て世帯等や環境に配慮した豊かでゆとりある住まいづくりを目指すとともに、住宅及び住環境の安全性の確保等を行い安全で安心な住まい・まちづくりを目指す。

主な事業

- ・ 甲府県庁地区優良建築物等整備事業（県庁防災新館建設）
- ・ 住宅・建築物安全ストック形成事業（避難所等の耐震改修又は建替え）

この計画に関する問い合わせ先 [山梨県 県土整備部 都市計画課](#)
[山梨県 県土整備部 建築住宅課](#)